

— 777 機關紙 —

二のようぢ事を言ひ出
るのぢやうか。そんは
色々かゝり説なぢをほ
んと讀まずに、又ニか
ばかり讀んでゐるから
であらう。

小説や評論も讀まな
げぬばいけないと判

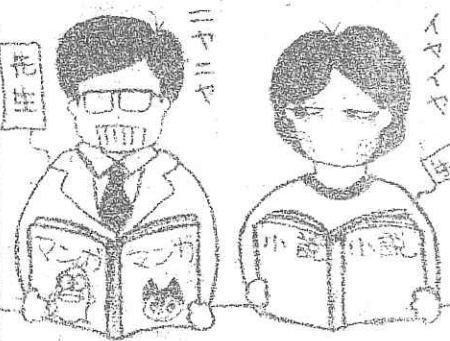
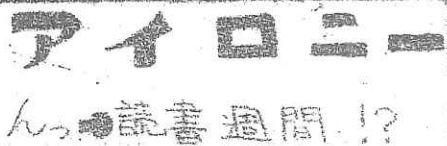
一、年生の音楽教が少なく、二年生からの引き継ぎ後の活動の困難なクラブがある。そのようなクラブは、二の生までの状態にしておけば、活動になさ形れがあるため、実行部で機關紙発行が提案された。発行の主な目的は、生徒の自主的に部員の少ない文化クラブを活動にさせるということだ。

ラフといふが、その原稿紙をこれに
一取つて送る。そして、
各クラブの職員で制作して
もらひ、それを執行部で
印刷して毎号一冊のものを
ような形でまとめる。そ
れが全夜生徒に配布され
るわけである。内容は、
各クラブの現在の状況・
活動内容、新入部員の動

の強に
検討す
ること
になつ
てゐる

第一号は 文学・音楽・歴史・地理・政治・経済・社会・教育・科学・技術・芸術・その他

二の機関紙は 月に
度発行する予定で、



100

今年の文化祭で、全伴行事として昨年同様空襲が、行われた。昨年はほとんど白紙の本館から計画されたにも関わらず多数の人が集まり、山も二重三重となつた。今年も昨年の良い例もあつたし、後援委員会がとつたアンケートでも、希望者があつたため、より良い結果が得られまうと

★リカー等、酒類は
主として一月三日、東
洋館工業会が中心で
行われ、金園商社
がリカーなど、才茂
商店が一、二種、新井
と豊成は二種のり

會其隨一版云又下條。
愛鴨酒所(四八名)
うま、大町三十七名
八田橋(四) 金原(七)
格。

(イ)・(ロ)と(四)酒類
我國特許酒類の類に

